

# せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整(改修)

## 2節 下地調整

### 7. 2. 1 施工一般

塗替えで、表 7.2.1 から表 7.2.7 までのRB種の場合の既存塗膜の除去範囲は、**特記**による。

**特記**がなければ、劣化部分は除去し、活膜部分は残す。

### 7. 2. 7 せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整

せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整は表7. 2. 7により、種別は**特記**による。

**特記**がなければRB種とする。

表7. 2. 7 せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整

工 程		種 別			塗 料 そ の 他			面の処理
		RA種	RB種	RC種	規格番号	規格名称	種 類	
1	既存塗膜の除去	○	—	—	—			全面除去する。
		—	○	—	—			劣化し脆弱な部分を除去し活膜は残す。
2	汚れ、付着物除去	○	○	○	—			素地を傷つけないように除去する。
3	穴埋め、パテかい	○	○	—	JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	一般形	釘頭、たたき跡、傷等を埋め、不陸を調整する。
					JIS A 6914	せっこうボード用目地処理剤	ジョイントコンパウンド	
4	研磨紙刷り	○	○	—	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する
		—	—	○	研磨紙P240～320			
5	パテしごき	○	—	—	JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	一般形	全面をしごき取り、平滑にする
					JIS A 6914	せっこうボード用目地処理剤	ジョイントコンパウンド	
6	研磨紙刷り	○	—	—	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する

(注) 1.屋外及び水回り部の場合は、工程3及び工程5の合成樹脂エマルションパテは、上に塗り重ねる塗料の製造所の指定するものとする。

2.工程3及び工程5のせっこうボード用目地処理材は、素地がせっこうボード面の場合に適用する。

3.けい酸カルシウム板面の場合は、工程3の前に吸込止めとして JASS18 M-201 に基づく塗料を全面に塗る。  
ただし、屋内で現場塗装する場合、吸込止めに用いる材料は、上に塗り重ねる塗料の製造所の指定する水系塗料とする。

4.仕上材が仕上塗材の場合、工程3及び工程5に用いる塗料その他は、仕上塗材の製造所の指定するものとする。